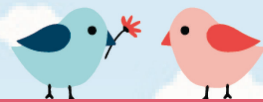




あさがお通信

2022年5月発行



連絡先

医療法人養和会 松本 みゆき
TEL 0859-29-5351
Mail matumoto_m@yowakai.com



医療法人養和会
松本 みゆき 看護師

5月になると、爽やかな気候の日が多くなり過ごしやすくなります。そして、草木の青さも目につくようになりますね。5月の花「スズラン」。フランスでは、5月1日に大切な人にスズランを贈る習慣があり、贈った人も贈られた人も幸運が訪れると言われているそうです。この通信の作成に関わった人、通信を受け取った人に幸運が訪れますように！



第22回 あさがおを開催しました！

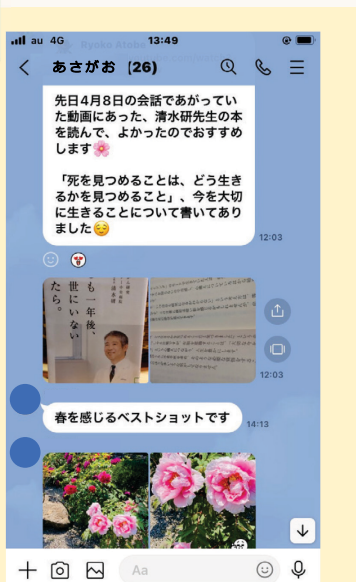
4月23日（月）に開催し、初めて参加された方もおられ、3名の参加でした。子ども、家族へのがんの伝え方について経験したこと、私ならこうするかぁ…など意見交換をしました。

6月12日（日）13時～14時30分

『あさがお』2周年に向けてキャンサーペアレンツと共同企画【知って「なるほど」話して「そうそう」『緩和ケア』】緩和ケア認定看護師の方もまじえて、みなさんと一緒に「緩和ケア」について、思っていることをなんでも伝え合えたらと思っています。

グループLINE

グループLINEの中で「がんノートnight」がん専門の精神科って？の話から繋がった書籍と、春を感じるベストショットの一部。桜を見に行くことはできなくても、誰か撮った写真、動画を見て春を感じることが出来ます。



第23回 あさがお

日時 5月3日（火）13時～15時

場所 Zoom（オンライン開催）

－毎月開催－奇数月：第4火曜 偶数月：第4土曜
奇数月は“ゆうがお”として夜に開催します！
20時～21時（19時～Zoomを開放・自由に入出可）
参加希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい！

開催時、鳥取県内の新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、オレンジサロンかみごとうでの開催は中止とし、Zoom開催のみとなる場合もございます。



あさがおの開催などの情報をFacebookに掲載しています。ぜひご覧下さい！

Facebook「いいね」お願いします！



参加者のコーナー

今月のテーマ「春を感じるベストショット！」



「数年前の桜」

Nikon派



「マギーズ東京ガーデン」

りょうたん



「祖母の家のチューリップ」

ひまわり



「お兄ちゃんの鯉のぼり」

ひふみ

あさがお参加者 グループLINEメンバーからいただいた写真作品

次回の写真テーマ：『気になっているスポット（観光地、場所）！』

みなさんが気になっているスポットは、どこ、どんなところですか？

また、写真のテーマも募集しています！季節に関するものや趣味に関するものなど、ジャンルは問いません。お待ちしております☆

「患者家族として」

コツメカワウソ

姉から乳がんになったことを

聞かされた時、すぐには理解ができませんでした。今まで姉は特に大きな病気をしたことがなく元気に過ごしていたからです。姉はこれまで家族のためにずっと頑張ってきました。子育ても一段落し、これからは姉自身の為に時間を費やせるようになると思っていた矢先のことでした。

私は乳がんのことを何も知らなかったのですが、姉の罹患を聞いてからは自分なりに乳がんについて色々調べました。乳がんの場合、がんを取り除くには全摘が有効であること、抗がん剤治療での脱毛は避けられないことなど、すんなりとは受け入れがたい現実がありました。

せっかく近くに住んでいるのだから私に出来ることがあれば何でも力になりたいと思いましたが、そばにいても出来ることは本当に些細なことばかりでもどかしい日々です。私が子どもにまだ手がかるるので、きっと姉も遠慮してあまり言っては来ないのだと思います。幸いもう一人の姉がおり姉同士の年齢が近いいため、色々と力になれているようです。

縁あって松本さんに姉のことを相談させて頂いた時、「患者さんの家族は第2の患者さんです。何でも相談してください」と声をかけていただきました。その言葉がとても温かく心に響きました。力になってもらえる方がそばにいると思えるだけで心強さを感じています。

今は医療が進歩しがんになって治療をしながら生活している時代になってきていますが、今回姉のがん罹患では抗がん剤による脱毛に対しての心の準備、ウィッグなどの準備などがとても大きな出来事でした。治療が終われば髪の毛は元に戻りますが長い期間が必要で、直接的ながん治療の技術向上はもちろんですが、脱毛を減らしたり無くしたり出来るような技術の向上もどんどん進んでいくと嬉しいなと思います。

これからも治療は続いていきますが、家族としてそばに寄り添い、力になっていけたらと思います。

「キャンサーロストを抱えているあなたへ」

皆さま、こんにちは。一般社団法人がんチャレンジャーの花木裕介と申します。4年前に中咽頭がんの治療を行い、今は経過観察をしながら、フルタイム勤務の傍ら、一般社団法人の活動をしています。罹患前は、フルタイム勤務の職場で管理職になるという目標を持っていましたが、罹患後、その目標は遠のいていきました。それならばと、一般社団法人を立ち上げ活動してはいるものの、がん罹患によって失ったもの（キャンサーロスト【弊法人の造語】）はそう簡単に割り切れるものではないことを肌で感じています。

出産、結婚、進学、就職、転職、出世、夢、目標、今まで築き上げてきた家族との暮らし……。あさがお通信をお読みの罹患経験者の皆様はいかがでしょう。罹患によって失ってしまったものに対する喪失感が時に襲ってくることはないでしょうか。

現在、弊法人では、「キャンサーロストに関するアンケート」を実施中ですが、やはり多くの罹患経験者の方が、キャンサーロストの経験をお持ちであり、少なくない方が、その経験を乗り越えられていないという事実が見えてきています。ですから、今、これらを乗り越えられていないという方も、無理に乗り越えようとする必要はないと思いますし、そんな葛藤を抱えているのは自分だけではないんだということを知っていただけたら嬉しいです。またアンケート結果が出たら、ご紹介できればと思っています。

※もし罹患経験者の方でご協力いただける方がいらっしゃいましたら、以下アンケートフォームより、ご協力くださいませ。【5月15日締切】<https://forms.gle/oAuLsh1gmHc1JZDi9>

通信の感想・ご意見など、なんでもお気軽にお寄せ下さい。

医療法人養和会 松本 みゆき ☎ 0859-29-5351

✉ matumoto_m@yowakai.com



養和会HP

